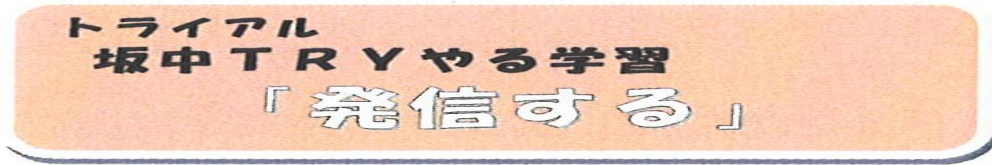


横須賀市立坂本中学校 キャリア教育 年間計画



1. ねらい

「生徒一人一人の勤労観・職業観を育てる教育」
<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会（学校）、家庭、地域、社会の中で役割を果たそうとする態度や力を育てる。</li> <li>・仕事に対する興味・関心、社会の一員として、自分の生きる価値を見いださせる。</li> <li>・自立した社会人・職業人として、時代の変化に力強く、かつ柔軟に対応していくのに必要な“生きる力”を育成する。</li> </ul>

2. 年間計画の概要

①【各学年のテーマ】

- 1年：「地域を知り、社会のしくみやいろいろな職業を学ぶ」
- 2年：「働く意義や、社会人・職業人としての生き方を考える」
- 3年：「人との関わり方を学び、自分の生き方を考える」

②【3年間の流れ】

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1年	総合 キャリア 特活	<情報収集・発表スキルを学ぶ> ◎身近な地域を知る (プレ地域調べ) (発表) ★校外学習					<社会のしくみや職業を知る> ◎横須賀ってどんな街 (地域調べ) (外部講師の講演) (まとめ) ◎いろいろな職業を学ぶ (外部講師の講義) (まとめ)							
2年	総合 キャリア 特活	<働く意義を知る> ◎職場体験 ◎まとめの活動					◎進路学習 ◎長野・飯田を知る							
3年	総合 キャリア 特活	<自然・文化・人とのふれあいと交流> ◎修学旅行 ◎進路選択												

3. 評価の視点

(1) <キャリア教育のねらい>

- A：肯定的自己理解と自己有用感の獲得
- B：興味・関心に基づく職業観・勤労観の形成
- C：進路計画の立案と暫定的選択
- D：生き方や進路に関する現実的探索

(2) <キャリア教育の視点から見た育てたい力（評価項目）>

- ①人間関係形成能力
- ②意思決定能力
- ③将来設計能力
- ④情報活用能力
- ⑤継続的忍耐能力

4. 評価の方法

- ①指導計画に沿って、各場面で評価を行う。
- ②生徒資料（記録ノート）の活用（指導計画：教師の指導欄参照）
- ③評価の視点に基づく自己診断評価の活用（始め・中間・終結）

5. 活動計画＜2011（平成23）年度＞

月/日	時	学 習 内 容
4/15	6	総合的な学習の時間のオリエンテーション(年間の見通し) 職業体験事業所の提示:生徒の体験希望アンケート
21	6	自分の職業観を知る:「働くって?」
22	6	職業体験事業所の決定:各事業所ごとにグループ会議
25	1	自己PR書下書き、事前訪問アポ取りマナー指導
5/2	3	事前訪問アポ取り、自己PR書清書開始
9	1	自己PR書清書(5/13までに完成)
13	6	事前訪問の取り組み(聞き取りの内容の確認、マナー)
19	6	事前訪問、事前指導
20	5 6	職業体験事業所事前訪問 ※都合の悪い職場は25日に訪問
23	1	事業所別のグループで事前訪問のまとめ
26	5 6	【レクチャー】『ビジネスマナーを知る。』 MTTによるビジネスマナーの講演・実演
27	6	事前訪問のまとめ。職業体験への事前学習
30	5	職業体験事前指導
5/31 ~6/2		職業体験(3日間)※1日ごと、体験のまとめを行う。
3	6	事業所へのお礼状下書き
6	1	お礼状清書。郵送
22	4	グループディスカッション準備
23	5 6	【グループディスカッション】『働くって?』 職業体験を終えて、『働くこと』について、MTTの方々の話を聞きながら、考えを深めさせたい。
7/1	6	職業体験の反省。 職業体験レポートの作成 ※体験の概要や感想だけではなく、職場のPRをメインにした内容を模造紙や画用紙にまとめる。<課題とし、三者面談時に提出>
9/3	6	【発信】 *1年生より、プロジェクトにかかわって取り組んできた『地域』『職業』について、キャリア学習のまとめに取り組む。 ①『地域』 自分たちが学習してきたことをまとめ、回覧板にして、各町内会で回していただき、特に、地域調べの中で知ったことや感じたことを各町内の方たちに知っていただく。 ②『職業』 職業体験のまとめの内容を生かし、仕事・職場の良さや職場の方々への感謝の気持ちを表し、『坂中かわら版』の作成に取り組む。商工会議所を通して産業界に発信していただく。
22	5	各グループで【発信】の取り組み
30	6	前期まとめ
秋休みを使って『発信』に取り組む		
10/14	6	各グループで「発信」の取り組み
11/5	6	「発信」の発表・発信の準備
12	6	「発信」の発表・発信の準備
19	5 6	【発信・発表会】 ※お世話になった方たちを招いて発表会。
26	6	キャリア教育のまとめ